

新企画「みんなの「声」」

このコーナーでは、町民のみなさんからの、町への提言、思いなどを紹介します。

『災害時の情報発信強化を』

佐藤 貴俊さん（大浦・40歳・介護職）

普段の生活の中で、議会や町政に対して「意見や要望がありますか？」

最近とても関心があるのは、台風10号をきっかけとした防災時の情報公開。現在は、防災行政無線や携帯電話の緊急速報で町民に周知されるが、もっと良い方法がないのかと職業柄強く感じる。防災無線は、肝心の悪天候時に聞こえず、耳の不自由な方への配慮がない。高齢者は携帯電話を持っていない方もいる。このような方々に情報を提供する手段が必要。

防災行政無線の問題は認識しています。豊間根、船越地区にも高速インターネットが整備されるので、これを利用した防災無線に代わる個別受信機の配布を要望です。耳だけでなく目でも見れ、いつでも再確認できるのが理想です。

防災無線では、避難情報の発令時に働く側にも問題が出る。災害時、独居高齢者の方などの見回りや連絡は、私たちのような介護事業者や民生委員が行っている。東日本大震災ではこういった活動時に被害に遭った方もいて、限界がある。円滑な自助・共助のためにも確実な情報発信を願う。

災害時に働く方々の危険性も減らせるよう、今後対策を訴えていきます。

これであなたも議会博士!?

ギカイ no 豆知識

第2回

今回のお題

二元代表制とは

ヤマダ君、今日は「三元代表制」について勉強するぞ! 難しい言葉じゃが聞いたことあるかい? 「町長」と「議会」のことなんじゃが、どちらも選挙で選ばれる町民の代表なんじゃ。

議会ってなに? どんな仕組みがあるの? そんなヤマダ君の疑問に、物知り博士が分かりやすく答えます。

「町長」と「議会」の2つだから「二元」なんだね。あれ? でも代表が2つもあつたら大変じゃないの?

いい質問じゃな。それぞれに役割があつて、住みよい町になるために町長は政策提案等を行い、議会は議案の議決等で町長の行政運営を手エツクするんじゃ。

なるほど、そうなんだ! ボクもいい町づくりができる大人になりたいな! 博士、よく分かつたよ!



あともがき

▼いわて国体・高等学校野球(軟式) 競技が10月2日より4日間、山谷の総合運動公園で行われました。議員も役員として参加し、高校球児たちの熱戦を拝見することができました。今大会は、東日本大震災の被災地で初開催となり、とりわけ、意義深いものを感じました。全国から集った高校球児たちの最後まで諦めずに頑張る姿に力付けられました。そして、国体関係者やボランティアの皆さん、友情応援の小・中学校、高校の児童生徒の『感謝とおもてなしの心』が訪れた人たちにきつと伝わったと思います▼被災地は復興途中にあり、さまざまな困難はありますが、国体を成功させたという自信を糧に町民の皆さんと力を合わせて安心できる町づくりを進めてまいります。(木村)

発行責任者

- 議長 昆 暉雄
- 議会広報編集特別委員会
- 委員長 吉川 淑子
- 副委員長 菊地 光明
- 委員 佐藤 克典
- 委員 田村 賢也
- 委員 関木 清貴